

# 令和6年度 宮崎県内共同研究募集要項

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

## 1. 共同研究の趣旨

宮崎大学は、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ発生時に、行政と連携し実際に過去に類のない防疫対策を行った経験から、平成23年10月に世界水準の研究体制の確立を目指し、宮崎大学内に産業動物防疫リサーチセンター（Center for Animal Disease Control: CADIC）を設立しました。

当センターでは、国内外の教育研究機関と連携して産業動物に対する国際防疫コンソーシアム（共同実施体）を構築し、これを利用して、国際防疫における適確な診断と危機管理のできる高度専門家を養成し、国内外の政策リーダーや、国際機関や発展途上国政府の統括専門家としてグローバルに活躍できる人材育成が行える動物感染症防疫高度教育システムの構築に向け、尽力しております。さらに、宮崎県のリーディング産業である畜産業の発展に寄与するため宮崎県内における関連する機関等と異分野融合の研究体制を強化し、得られた研究成果を積極的に社会実装することで、防疫体制の強化に繋げる取組みを進めています。本年度は、感染症関連の課題に加え、畜産・草地分野等の課題について、地域活性、ひいては地域創生につながる共同研究課題を公募します。

## 2. 募集内容

- 本センターの研究者と共同研究を行っていただきます。
- 本センターの研究分野（別紙「宮崎県内共同研究応募資料」参照）に関連した研究課題を、研究者各自が設定して申請してください。
- 応募できるのは、宮崎大学を除く、宮崎県内の産業動物感染症、防疫対策および畜産業に従事する方です。研究代表者は、所属機関の長（部局等の長も可）に共同研究の実施についての承諾を得てください。
- なお、申請にあたっては、事前に本センター受入教員（別紙「共同研究応募資料」参照）と十分な打ち合わせを行ってください。受入教員1名が複数の課題を申請することは可能ですが、審査において課題の多様性を考慮します。

## 3. 規模及び研究期間

- 申請額は1課題につき20万円を上限とし、採択件数は3件程度を予定しています。
- 研究期間は、単年度とします。

## 4. 応募書類の作成・提出方法

### I. 提出書類

様式1 令和6年度宮崎県内共同研究申請書

様式2 承諾書

様式3 令和5年度宮崎県内共同研究報告書（※）

※令和5年度から継続して令和6年度申請を行う場合のみ、様式1・2と共に、様式3を現時点

での研究報告書として PDF ファイルで提出すること。(最終版は、令和 6 年 4 月 1 日～30 日に提出してください。)

申請書等の様式は産業動物防疫リサーチセンターのホームページ

(<https://www.miyazaki-u.ac.jp/cadic/research.html>) からダウンロードすることもできます。

II. 提出方法：各様式 1 部 PDF 形式でメールにて提出

III. 提出期限

令和 6 年 2 月 26 日 (月)

IV. 提出先

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

[cadic@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:cadic@cc.miyazaki-u.ac.jp)

5. 共同研究に供される施設等

共同研究のために供することのできる施設・装置については、別紙「宮崎県内共同研究応募資料」の「3. 共同研究に利用可能な施設・装置等」を参照して下さい。

6. 審査方法

以下の項目について 5 段階で評価します。

(1) 研究課題の学術的重要性・妥当性 (評価対象：申請書「共同研究の目的」欄)

- 学術的に見て、推進すべき重要な研究課題であるか。
- 研究構想や研究目的が具体的かつ明確に示されているか。

(2) 研究計画・方法の妥当性 (評価対象：申請書「共同研究の実施内容」欄)

- 研究目的を達成するため、研究計画は十分練られたものになっているか。

(3) 研究課題の独創性及び革新性 (評価対象：申請書「共同研究の目的」、「共同研究の実施内容」欄)

- 研究対象、研究手法やもたらされる研究成果等について、独創性や革新性が認められるか。

(4) 評価項目の評価結果を参考に、5 段階評価による総合評点を付す。

7. 採否の決定

共同研究課題の採否及び採択額は「宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター共同研究委員会」の議を経て産業動物防疫リサーチセンター長が決定し、申請者に通知します。採択された場合、研究代表者及び課題名を当センターのホームページに掲載します。

8. 予算配分及び執行方法

- 研究代表者に対して採否及び決定額を通知します。
- 採択された研究代表者への予算配分は行わず、原則として本共同研究に必要な消耗品等をセンタ

ーが負担する方法とします。

- 旅費等の支払いは宮崎大学の関連規定等に基づいて行うこととします。

なお、本センターの施設・設備利用のみご希望の研究者は、本共同研究に該当しませんので別途お申し込み下さい。

## 9. 研究成果報告

- 採択された研究課題の研究代表者は、研究終了後、研究の内容・成果及び論文・学会発表等の実績を「様式3 令和6年度宮崎県内共同研究報告書」により下記期間に提出して下さい。
- 提出いただいた報告書は本センターのホームページに公表いたします。また、本センターが必要とする範囲において、事業報告書等への引用等に利用されますので、知的財産権にかかる記述については注意して作成してください。
- 本共同研究の成果を論文として発表する場合は、当該論文の謝辞の欄に、当センターの共同研究による旨を以下のとおり付記してください。

“This work was supported by the Cooperative Research Program of CADIC, University of Miyazaki (CADIC-CRP2016)”

「本研究は、宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター共同研究（CADIC-CRP2016）によって行われた。」

- 提出期間：令和7年4月1日～4月30日（期限厳守）
- センター主催のセミナー等で本共同研究の成果に関する発表を依頼する場合があります。

## 10. 知的財産権の取り扱い

本共同利用・共同研究によって生じた知的財産権の取扱いについては、速やかに所属機関との間で別途協議するものとします。

## 11. その他

本件に関するご質問、お問い合わせは以下までお願いいたします。

### 【共同研究に関するお問い合わせ】

担当教員：感染症研究・検査部門 教授 吉田 彩子（0985-58-7276）

### 【書類作成・提出に関するお問い合わせ】

宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター 担当：谷口 喬子（0985-58-7777）